

平成28年3月31日

区自治協議会提案事業 事業評価書

中央区自治協議会

区分	内 容
テーマ・事業名	みなと新潟「北前船物語」 【事業費予算 2,500 千円】
事業目的・概要	第4期(平成25~26年度)「水辺とみなとのまち部会」が提言した「北前船時代の新たな街並みづくり」を検証し、北前船にちなんだ歴史的文化遺産に一層の磨きをかけ、未来の新潟の新たなまちづくりに資するため、各種調査・研究を行う。 【平成27年度実施概要】 ・3年後の開港150周年を見据え、開港4都市、全国34都市の開港記念事業調査の実施 ・情報ネットワーク確立のため、下町地域コミ協・まちづくり団体との情報交換会の開催
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	【開港150周年記念事業等調査】 調査対象:新潟市を除いた開港4都市及び開港記念事業を実施している全国34都市 調査期間:平成28年1月15日~平成28年2月3日 調査方法:郵送配布・郵送回収、メール回答 回収率等:配布38、回答32、回収率84.2% 【下町地域コミ協・まちづくり団体との情報交換会】 開催日時:平成28年2月25日 午後2時から 会 場:二葉コミュニティハウス 4階 多目的ホール 参加団体:9団体・16名
事業の評価 地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など	<ul style="list-style-type: none"> ○ 開港150周年記念事業等調査では、設問設定にあたり、部会委員にて確認を繰り返し、「市民参加」、「その後のまちづくり」という内容に沿った設定を行うことができたと考える。 回答では、様々な実施内容、市民の主体的参加を促す工夫、当該地の特色を出す方法など参考になるものが見られた。 回収率も高く、この資料を参考に、3年後に迎える開港150周年をあらゆる団体と市民が心を一つにできるよう、機運の醸成が必要と考えられる。 ○ 下町地域コミ協とまちづくり団体との情報交換会では、2年前の開催と比較し、開港150周年に向けた取り組みなど建設的な話が多く見られ有意義なものであったとされている。 この情報交換会の継続性については、必要という認識もあり、次回開催に向けて準備をしっかりとしていきたい。 ○ 第5期は平成27~28年度の2ヵ年ということもあり、28年度実施企画に向けて準備を進めているところであるが、27年度実施事業も踏まえて、よりよい企画を実施していくたい。
備考	